

国税審判官（特定任期付職員）の書類選考等について

1 概要

- (1) 全国で事件担当審判官 99 名のうち、50 名が特定任期付職員。
- (2) 平成 28 年度は 15～20 名程度の国税審判官（特定任期付職員）を採用する予定。
- (3) 上記採用の公募に対し、応募は 96 名（前年 95 名）で過去 2 番目に多い。
- (4) 書類選考の結果、31 名を面接対象者と決定（前年は 25 名面接）。
弁護士 ■ 名（前年 ■ 名）、税理士 ■ 名（前年 ■ 名）、公認会計士 ■ 名（前年 ■ 名）
- (5) (4)の 31 名につき、1 月中旬に面接試験を実施予定。
- (6) 最終合格者は、選考委員会（7 名）で決定。

	職 名	氏 名
選 考 委 員	国税不服審判所長	畠山 稔
	国税不服審判所次長	棚橋 裕之
	東京国税不服審判所長	畑野 隆二
	大阪国税不服審判所長	黒野 功久
	国税不服審判所部長審判官	袴田 裕二
	国税不服審判所管理室長	江崎 純子
	国税庁長官官房人事課長	並木 稔

2 書類選考方法

応募書面で、
から選考した。（選考者：所長・次長・部長
審・室長・室長補佐）

3 面接及び採用の方針

採用内定者を決定することとしたい。

4 今後のスケジュール

- (1) 支部官庁訪問
平成 27 年 12 月 7 日（月）～25 日（金）
- (2) 面接試験
平成 28 年 1 月 14 日（木）及び 15 日（金）（国税不服審判所大会議室）
- (3) 採用内々定通知
平成 28 年 2 月上旬（庁幹部説明後）
- (4) 採用
平成 28 年 7 月 10 日

